



## eye mode

▽…「ワンピースは働く母親の時短アイテム。忙しい月曜の朝にこそ着てほしい」。婦人服の企画・販売を手掛けるスタートアップ、newR（ニューアール、東京・港）の中川かおり社長は話す。2017年に設立し独自のワンピースをインターネットや百貨店の催事で販売する。ワンピースはさっと着られ、服の上下で悩むこともない。同社は伸縮性があり動きやすいジャージー素材にこだわり、出産後の普段着としても長く愛用してもらおう。

## 「おそろ」で深める親子の絆

▽…体の骨格や顔の印象は人それぞれで異なり、「似合う」基準も様々だ。年齢を重ねると似合わなくなり「似合わなければ服は自然と着なくなる」。同社はそれらを体系的に診断し、最も似合うデザインやカラーを提案する。  
▽…「作りたいのは服でなく親子の絆が深まるツール」。中川社長も2人の子を育てるママだ。弟が生まれて素直に甘えられなくなった姉に自分とおそろいのワンピースを作ったことが起業の原点だ。販売する商品も親子そろいを用意し、世代を超えて女性に「笑顔」を届ける。